

# Shiny

滋賀県立精神医療センター地域生活支援部デイケア

〒525-0072 滋賀県草津市笠山8丁目4-25

TEL 077-567-5011 FAX 077-567-5033

## ◆ デイケアクリスマス会



12月24日(金)にデイケアクリスマス会を実施しました。今回のクリスマス会はデイケアメンバーがリハビリテーションの一環として企画・準備を行いました。

約1か月間かけて、金曜プログラムのメンバーを中心に当日の企画準備を進めてきました。クリスマス会のテーマは「普段関わっていないメンバーのことも知ろう!!」ということで、コロナ禍でデイケア利用が減ったり、移行が進んで会う頻度が減ったメンバーとも親睦を深めていけるようなゲームが企画されました。

内容としては、自己紹介カルタ、レベル別個人クイズ、ボール選択型ボーリングが実施されました。3チームでの対抗戦で行われましたが、最後のボーリングでは大逆転となり盛り上がっていました。※写真はクリスマス会の後に撮影した誇張されたものです(汗)久しぶりに会うメンバーも多く、親睦を深められたクリスマス会となりました。

## ◆ デイケア交流会川柳大会

昨年に続き、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、毎年 10 月に開催されていた、県内のデイケアによるデイケア卓球交流会は中止となりました。ただ県内デイケアの交流の輪を途切れさせないために、デイケア交流会川柳大会が今年も実施されました。

事前に県内各デイケアからの作品を募集し、2 度の投票により金賞、銀賞、銅賞作品が決定しました。そして 2021 年 12 月 17 日にオンラインでの表彰式が開催されました。



今年も、「デイケアについて」「コロナについて」「秋冬について」「フリー」の 4 テーマでそれぞれ投票が行われました。

当センターデイケアからも見事 2 作品が入賞しました。おめでとう！



テーマ「フリー」 銀賞

決めないで 自分の未来 変えられる  
TEARS



テーマ「フリー」 金賞

はかどらぬ やる気スイッチ どこにある  
K.R

## ★デイケアってどんなところ？★

令和3年度の Shiny ではデイケアについて、デイケア初心者のコニタンとデイケア博士イチゴグリズリーが解説していきます。

まだデイケアを知らない方にとってはデイケアについてイメージしやすくなるように、すでにデイケアに通っている方にとっては「瞳を閉じれば瞼の裏にデイケアが見える」くらい詳しくなってもらえるように解説していきたいと思います。



コニタン  
デイケア初心者  
見た目で誤解を受けやすいピュアな男



イチゴグリズリー  
コニタンが産み出した  
デイケア非公式ゆるキャラ



前回の発行から半年以上空いてしまいましたね・・・



なんと嘆かわしい・・・。

全国にはまだ、デイケアについて知りたいと言う何百万人もの人が待っているというのに(怒)



そんなに待っている人はいないと思いますが、とりあえず進めていきましょう。デイケアのプログラムについて聞きたいのですが、自分、不器用ですから、手工芸とかあんまり出たくないんです。就労はしたいので、就労準備プログラムだけ出てもいいですか？



おだまりなさい。

デイケアはプログラムを通してリハビリテーションをするところですが、決してプログラムだけをやる場所ではないのです。



・・・？

ちょっと何言っているのかわからないんですけど



デイケアは集団での活動をしています。集団というのは、ただ人が集まっているというだけではなく、お互いに影響を与え合っています。

その影響はプログラムの間はもちろん、プログラム以外の休み時間やデイケア終了後、はたまたデイケアに来ていない、お互いに姿が見えない間も、影響を与え合っているのです。



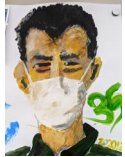
はあ・・・？

利用者同士が常に影響を与え合っているということですか？

そのことと出たいプログラムだけ出ることに関係があるのですか？



お互いに影響を与え合う中で、多くのプログラム、多くの時間をデイケアで過ごすことで、より回復しやすく、より元気になりやすいのです。



出たいプログラムに出るだけでは、その効果はないのですか？



もちろんプログラムに出ることでそれなりの効果はあります。

ただ、せっかくデイケアに来るのであれば、デイケアが持つ集団としての効果をたくさん得てもらいのです。



なるほど、では明日から全部のプログラムに出ます！！

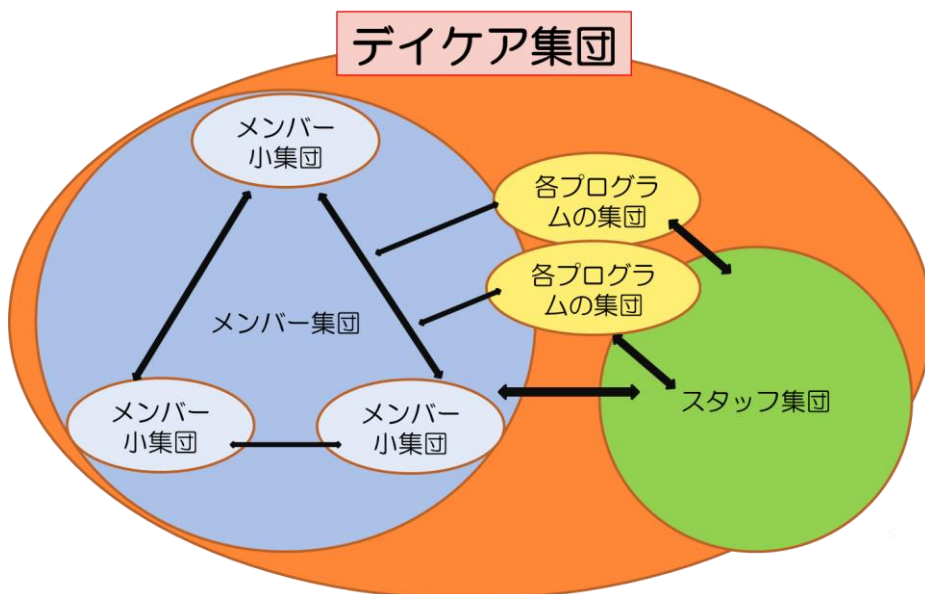
体力の限界を超えてみせます！！



また極端ですね。

まずはスタッフと相談しながら無理のない参加をしていってね。

それでは、また次回楽しみに。



デイケアにおける集団は、メンバーによる集団、メンバーの中での小集団(よく話す、一緒にいることが多い等)、スタッフ集団、そしてメンバーとスタッフで同じプログラムを過ごすことで出来る各プログラムの集団があります。これらの集団がお互いに影響を与えながら、回復していきます。